

# 都市再生整備計画(第2回変更)

よねだ  
米田地区

(地方都市リノベーション事業)

兵庫県 たかさご  
高砂市

平成26年3月

## 様式1 目標及び計画期間

都道府県名	兵庫県	市町村名	高砂市	地区名	米田地区(地方都市リノベーション事業)	面積	129.1 ha
-------	-----	------	-----	-----	---------------------	----	----------

計画期間	平成 24 年度 ~ 平成 27 年度	交付期間	平成 24 年度 ~ 平成 27 年度
------	---------------------	------	---------------------

<p><b>目標</b></p> <p>教育文化・スポーツ拠点の整備、充実による活力あるまちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館を核とした、市民の教育文化、教養、生活など生涯にわたる学習活動の支援強化</li> <li>・健康の維持増進と交流を深めるための生涯スポーツ拠点の整備及び強化</li> <li>・ボトルネックの解消による拠点施設へのアクセス性の向上</li> </ul>
<p><b>目標設定の根拠</b></p> <p>都市全体のリノベーション方針(都市構造再編を図るため、都市機能の拡散を防止する等の公的不動産のマネジメントも取り組みを含む)</p> <p>本市域には、南側を東西方向に走る山陽電鉄と北側を東西に走るJR山陽本線があり、山陽電鉄以南の瀬戸内海に面する臨海部に工業地帯が広がっており、工業地帯の北側の帯状の地域及び国道2号沿道に広がる地域に主要な住宅地が形成されている。山陽電鉄高砂駅周辺、JR宝殿駅周辺や幹線道路沿いにおいては、商業地が形成されている。</p> <p>しかしながら、現状では、少子・高齢化の進行、モーターレーゼーションの進展による郊外への人口流出に伴い、空洞化や商店街の衰退が生じ、まちのにぎわいや活力が低下している。</p> <p>これらの問題点に対応し、持続可能なまちづくりを進めるためには、「都市交流拠点の整備充実」、「地域の拠点性の確保・強化」、「地域間の連携強化」が必要であり、本市としては、にぎわいと活力のあるまちづくりの実現のために、都市交流拠点と地域交流拠点を道路網、公共交通等で結ぶことで連携を強化し、集約型都市構造を目指している。</p> <p>山陽電鉄高砂駅周辺とJR宝殿駅周辺は既成市街地であり、商業地となっているため、それぞれを「中心拠点区域」として位置付ける。</p> <p>JR宝殿駅周辺には商業施設の集積があり、南側の区域は、利便性が高く生活環境の整った住宅地で、流入人口が多く活気があり、市全体の活力をけん引していく役割を果たすよう教育文化・スポーツ拠点としての機能を強化していく必要がある。</p> <p>教育文化・スポーツ活動を通じて、お互いに理解し、尊重し合うことによって、全ての世代にわたる交流を促し、地域づくり、生きがいづくり、健康づくりなどまちの活力を醸成することが期待されている。</p> <p>教育文化・スポーツ拠点へのアクセス性を向上させるため、コミュニティバス路線の充実を図る。</p> <p>その他の住宅系市街地では、都市基盤整備を進め住環境の改善を図るとともに、工業系市街地は、住宅系市街地に点在する工場を移転集約し生産性の向上に努める。</p> <p>公的不動産の活用策としては、公共施設の集約化を念頭に、統廃合等により生じる空き施設について、地域のニーズを満たす機能を有する複合施設や老朽施設の代替施設として活用するほか、低未利用地については人口流入を図るため民間活力により住宅地等として利活用するなど、都市機能の拡散防止と公共不動産の有効活用を図る。</p>
<p><b>まちづくりの経緯及び現況</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本地区は、古くから人々が定住した集落で、近代以降、鉄道が東西に敷設され、現代になると幹線道路が整備され流入人口が多い地区となっている。</li> <li>・JR宝殿駅の南に位置し、国道2号線、都市計画道路沖浜平津線、明姫幹線に囲まれた利便性の良い、生活環境の整った住宅地で、都市計画マスタープランにおいては「拠点機能の充実による便利で住みやすいまち」をまちづくりのテーマとしており、教育文化施設やスポーツ施設の充実を図ることとしている。</li> <li>・総合運動公園は整備が完了し、市民のスポーツの拠点として、また広域のスポーツ大会の会場として利活用されている。</li> <li>・現図書館については、施設の老朽化、バリアフリー未対応、施設規模が狭小で蔵書冊数も少ないことから、平成21年度から利用者や図書館ボランティアを含めた新図書館構想策定委員会を設置し、パブリックコメントを実施するなど市民の声を取り入れ新図書館構想を策定した。これに基づき米田多目的広場に新図書館を整備するよう取組みを進めている。</li> <li>・平成13年から総合運動公園、JR宝殿駅、山陽電鉄高砂駅などを結ぶコミュニティバスを運行し、都市拠点の連携を強化した。</li> <li>・市と教育委員会が進めている公立保育園・幼稚園の統廃合と一体化の計画の中で、地区内の米田幼稚園に米田西幼稚園を統合することが決定し、米田西幼稚園が廃園となる。</li> </ul>
<p><b>課題</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ拠点の整備は完了しているが、教育文化の拠点としての図書館の整備が他市町に比べ遅れており、市民アンケートでも新たな図書館整備を望む声が多い。</li> <li>・新図書館を建設するにあたっては、地域との連携が必要であり、利用者を拡大するためには子どもの時から本に親しむ習慣づくりが必要である。</li> <li>・郷土の歴史を知り、郷土への誇りや愛着を高めることを目的とした郷土資料等を鑑賞できる環境が整っておらず、展示するための環境整備が求められている。</li> <li>・現在、米田多目的広場は市民が生涯スポーツを楽しむ場として多目的に活用されているが、トイレのバリアフリー化や駐車場の確保などの機能向上が必要である。</li> <li>・利用者の増加、利便性の向上のための新図書館、米田多目的広場へのアクセシビリティの整備及びコミュニティバスの乗り入れが必要である。</li> <li>・総合運動公園へのアクセス性を高めるための狭隘道路の解消が求められている。</li> <li>・本地区を含めた周辺地域において子育て家庭への支援が求められており、廃園となる幼稚園の利活用が課題となっている。</li> </ul>
<p><b>将来ビジョン(中長期)</b></p> <p>【総合計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本地区は、総合計画においては住居系市街地ゾーンとして位置付けている。総合運動公園はスポーツ・レクリエーション拠点として位置付け、生涯スポーツの項では、総合運動公園体育施設等の社会体育施設の整備、充実にも努めることと定めている。また、地域住民が生涯にわたってスポーツを楽しみ、健康の保持増進ができるように気軽に参加できる環境づくりを推進することとしている。</li> </ul> <p>【都市計画マスタープラン】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本地区は、都市計画マスタープランにおいては「拠点機能の充実による便利で住みやすいまち」をまちづくりのテーマとし、教育文化施設やスポーツ施設の充実を図ることとしている。</li> </ul>

## リノベーション事業の計画

### 都市機能配置の考え方

- ・市の「地域交流拠点」として位置付けている本地区においては、図書館を核とした市民の教育文化、教養、生活など生涯学習活動への支援を強化するとともに、健康維持増進と交流を深めるための生涯スポーツの拠点の機能強化を行う。
- ・新図書館においては、図書、郷土資料など多様な資料の収集及び提供並びに利用者支援機能だけでなく、地域の課題解決のための資料や情報を提供するなど地域活動支援機能を備え、まちづくり活動の活性化の支援を行うとともに、子育て支援センター、保育所、幼稚園、小・中学校への読書に関する支援を積極的に進めるようネットワーク化を図る。
- ・新図書館完成と同時にJR宝殿駅と山陽電鉄高砂駅を結ぶコミュニティバスを新図書館まで延長することにより、都市交流拠点及び地域交流拠点と教育文化・スポーツ拠点間のアクセス性を向上させ、連携強化を図る。

### 目標を達成する上で必要な「地方都市リノベーション推進施設」「生活拠点施設」の考え方(民間事業者による事業継続の見込みや民間事業に対する行政の支援等を含む)

- ・米田地区は、教育文化・スポーツ拠点としての機能を強化し、市全体の活力をけん引していく役割を有しており、米田多目的広場に隣接する敷地に図書館を整備し、施設内の郷土資料等の展示スペースを活用し、絵本の読み聞かせや読書会、郷土資料展や文化財展などの行事を実施することでにぎわいを生み出し、地域の活性化を図る。
- ・子育て支援センターでの絵本読み聞かせ会や地区内の小学校における学校図書の充足率を計画的に向上させるなど、子どものころからの読書習慣を醸成する。
- ・小学校における郷土学習と郷土資料展や文化財展、地区内にある歴史資産の見学などを連携させ、まちに対する愛着と誇りを高める。

### 地方都市リノベーションに必要となるその他の交付対象事業等

米田多目的広場整備事業についてはリノベーション推進施設である図書館と一体利用することにより、市民の教育文化・教養や生涯スポーツなど生涯学習活動への参加を支援し、まちの活性化を図る。  
今市・生石準幹線道路整備事業については図書館・多目的広場と総合運動公園とのアクセス性を高め、交通の安全安心の確保及びボトルネックの解消を図る。

## 目標を定量化する指標

指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値		目標値	
					基準年度		目標年度
図書館の図書貸出者数	人／年	新旧図書館の図書貸出者数の比較	図書館の利用増進によって市民の教育文化・教養など生涯学習活動への参加を支援し、まちの活性化を図る。	27,600人／年	H23	60,000人／年	H28
米田多目的広場の利用者数	人/年	米田多目的広場における利用者数の比較	スポーツ等、多目的での活用につながる利便性を向上することによって、市民の健康増進と交流の拡大を図る。	5,000人/年	H23	7,500人/年	H28

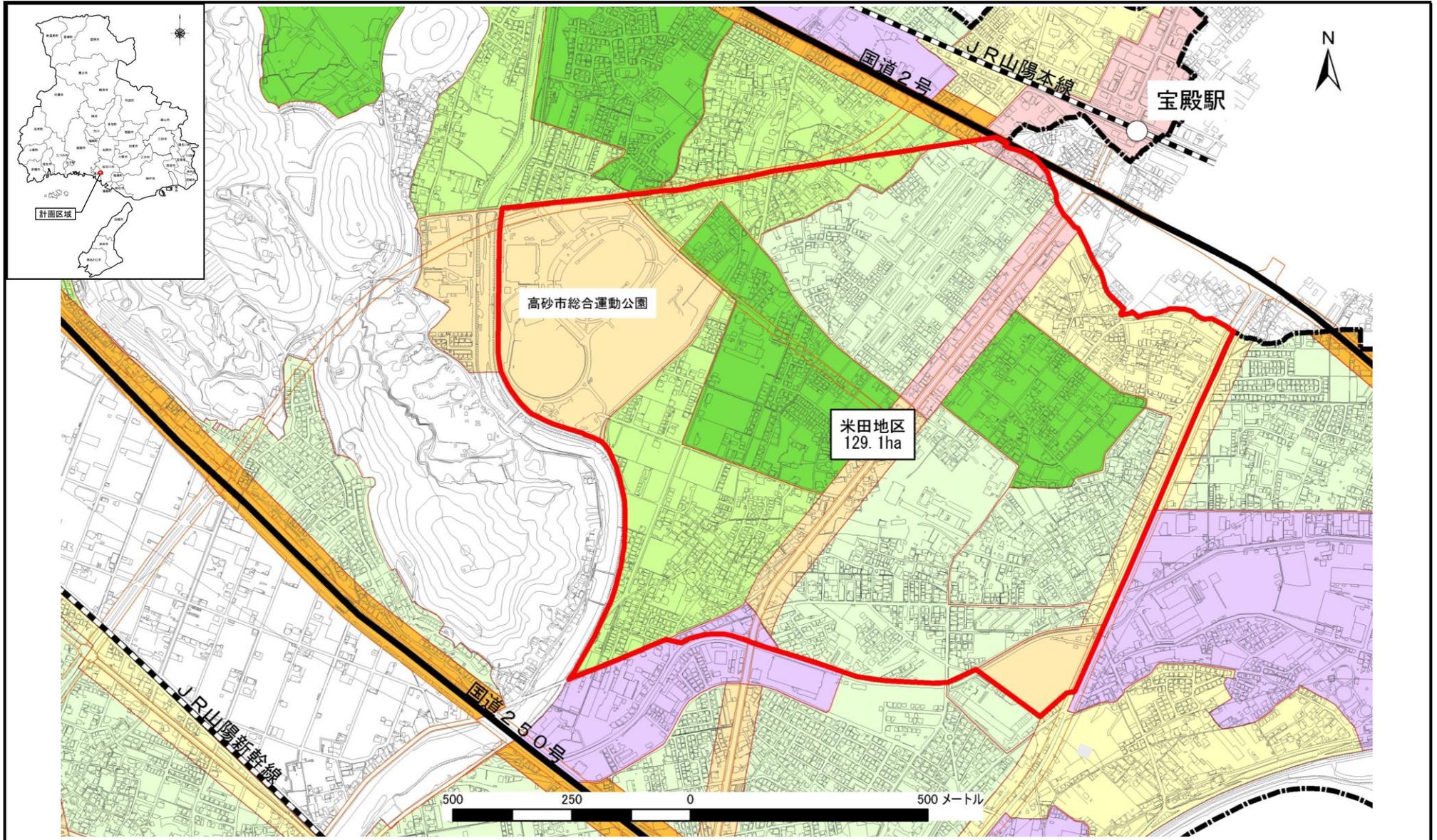
## 様式2 整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>【図書館を核とした、市民の文化、教養、生活など生涯にわたる学習活動の支援強化】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・老朽化などの課題がある現図書館に替え、米田多目的広場内に新図書館を建設し、生涯学習、文化の拠点とする。</li> <li>・利用者を拡大するため、子どもの時から本に親しむ習慣づくりが必要であり、北部子育て支援センターで絵本の読み聞かせ事業を実施するとともに、各小学校の学校図書の充実を行う。</li> </ul>	<p>高砂市新図書館建設事業(地方都市リノベーション推進施設) 学校図書購入(関連事業)</p>
<p>【健康の維持増進と交流を深めるための生涯スポーツの拠点づくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・米田多目的広場については、利便性の向上を図るため、駐車場、トイレ、フェンスの整備を行う。</li> </ul>	<p>米田多目的広場整備事業(地域生活基盤施設)</p>
<p>【ボトルネックの解消による拠点施設へのアクセス性の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・総合運動公園へのアクセス性を向上させるため、今市・生石準幹線を整備する。</li> </ul>	<p>今市・生石準幹線道路整備事業(道路)</p>
事業実施における特記事項	
<p>【まちづくりの住民参加】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現在、市民が参加する図書館づくりの一環として、中学生以上の個人や団体などの図書館ボランティアを募集しており、「えほんのじかん」「おはなし会」での読み聞かせや図書館の書架整理などのサポートが行われている。</li> <li>・一緒に遊び、情報交換をして、仲間づくりをしながら、子どもとの関わりを自然に学ぶことを目的とした自主運営の子育てサークルは全市域で33団体ある。</li> </ul>	



都市再生整備計画の区域

米田地区(兵庫県高砂市)	面積	129.1 ha	区域	高砂市米田町の一部
--------------	----	----------	----	-----------



## 米田地区(兵庫県高砂市) 整備方針概要図

目標	教育文化・スポーツ拠点の整備、充実による活力あるまちづくり ・図書館を核とした、市民の教育文化、教養、生活など生涯にわたる学習活動の支援強化 ・健康の維持増進と交流を深めるための生涯スポーツ拠点の整備及び強化 ・ボトルネックの解消による拠点施設へのアクセス性の向上	代表的な指標	図書館の図書貸出者数 (人/年)	27,600人/年 (23年度) → 60,000人/年 (28年度)
	米田多目的広場の利用者数 (人/年)		5,000人/年 (23年度) → 7,500人/年 (28年度)	

